

健康・医療戦略参与会合(第 21 回)

日本医師会提出資料

2022 年 6 月 7 日

公益社団法人 日本医師会

会長 中川 俊男

目 次

1. 小児領域・難病等の治療薬開発 1
2. 日本医師会によるウクライナへの医療支援 5

1. 小児領域・難病等の治療薬開発

日本医師会は、開発意義がある小児領域・難病等の希少疾病医薬品等を日本医学会分科会から治験候補薬等として推薦を受け付け、条件に合致したものは「治験候補薬・機器リスト」として Web ページにて公開してきた。「治験候補薬・機器リスト」にある治験候補薬等に関しては、医師主導治験により開発しようとする研究者より研究課題の申請を受け付け、外部委員により構成する治験推進評価委員会の評価を踏まえて研究採択をして、研究者が実施する医師主導治験を総合的に支援してきた。

これまでに、支援してきた医師主導治験の成績をもとに薬機法上の承認を取得した品目数は 29 件（承認申請済みを含む）あり、今後も承認申請予定の品目もある。

医師主導治験の支援事業終了後、令和 2 年度からは、AMED 受託研究により小児領域・難病等の治療薬開発推進のための研究活動を継続している。具体的には、日本医学会分科会から小児領域・難病等の治療薬開発を希望する開発候補医薬品の推薦を受け付けた。今回の推薦要件の 1 つに「患者ニーズ」を設定し、研究者、患者団体及び学会等と連携した開発候補医薬品のリストになっている。

これまで国は小児領域・難病等の治療薬研究開発推進のために数多くの施策を実施してきたが、今回の開発候補医薬品リストのとおり未だに数多くの開発が必要とされている治療薬がある。

そのため、諸外国の小児領域・難病等の治療薬開発推進施策を参考に、特に企業による治療薬開発が推進される施策の創設を強く希望する。

1

2

3

開発候補医薬品の推薦

○依頼対象: 日本医学会分科会の臨床部会

○受付期間: 令和3年10月8日から令和4年1月31日

○確認項目:

- ・推薦学会情報
- ・開発候補医薬品の情報(対象疾患患者数、国内外承認の有無等)
- ・推薦理由(対象疾患の病因、患者ニーズ、病態の概要、既存治療法の現状と開発状況等)

○推薦数: 100品目 (29学会)

日本小児血液・がん学会を除く28学会 59品目			
		国内承認	
		有	無
海外承認	有	29	9
	無	8	13

日本小児血液・がん学会 41品目			
		国内承認	
		有	無
海外承認	有	29	6
	無	1	5

4

5

6

参 考

＜開発候補医薬品リスト＞

	一般名 / 商品名 (企業名)	対象疾患	推薦学会	対象患者数	国内承認	海外承認
1	アスタチン化ナトリウム注射液 (I211At)NaAt)	分化型甲状腺癌	日本核医学会/日本医学放射線学会	約 1,500 人	なし	なし
2	Recombinant Human Bone Morphogenetic Protein-2 (rhBMP-2、骨形成タンパク質、INN: neboterimin)	腰椎変性疾患 (腰椎変性すべり症/分離すべり症、腰部脊柱管狭窄症、腰椎椎間板ヘルニアなど) など	日本脊椎脊髄病学会	約2.5万人	なし	あり
3	At-211 MABG (meta-At-211-astatobenzyguanidine) 治療薬	悪性褐色細胞腫・パラガングリオーマ	日本核医学会/日本医学放射線学会	約 320人	なし	なし
4	生体外増幅末梢血単核球	血管炎による虚血性難治性潰瘍	日本再生医療学会	約 3400人	なし	なし
5	レダセムチド	①表皮水疱症、②肝硬変、③脳梗塞 (急性期)、④変形性膝関節症	日本再生医療学会	①表皮水疱症 約 800人 ②肝硬変 約 40万人 ③脳梗塞 (急性期) 約 20万人 ④変形性膝関節症 約 800万	なし	なし
6	イミキモド (5%イミキモドクリーム)	腫上皮下内腫瘍 (VIN) / 外陰上皮内腫瘍 (VIN)	日本婦人科腫瘍学会	VAIN 約150人 / VIN 約 3000 人 (年間罹患患者数)	あり ベセルナ	あり
7	ベバシズマブ (遺伝子組換え)	悪性胸膜中皮腫	日本肺癌学会	約2,000人	あり アバステン	あり
8	ミソプロストール	妊娠12週未満の稽留流産・薬剤中絶、不全流産の治療	日本周産期・新生児医学会	約12万人	あり	あり
9	タゼストタット臭化水素酸塩	類上皮肉腫	日本臨床腫瘍学会	15-20人	あり	あり
10	トラスツズマブ デルクステカン	子宮癌肉腫	日本臨床腫瘍学会	約 200 人	あり エンハーツ	あり
11	オキサリプラチン	食道癌	日本臨床腫瘍学会	約 10000 人	あり	あり
12	リツキシマブ (遺伝子組換え) (JAM)	抗NMDA受容体脳炎	日本小児科学会	約300人/年	あり (リツキシマ)	あり
13	Suramin	自閉スペクトラム症	日本小児科学会	約27万人	なし	なし
14	トイブレナリン塩酸塩	気管支喘息 (重症発作)	日本小児科学会	約600万人	あり (プロタノール)	あり
15	イバプラジン塩酸塩	慢性心不全	日本小児科学会	約500人	あり (コララン)成人のみ	あり
16	免疫グロブリン製剤	IgA血管炎	日本小児科学会	約800人/年	あり (献血ベニロン)	あり
17	Favipiravir (ファビピラビル)	重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	日本感染症学会	約 75人/年	あり アビ	あり
18	ルキソリチニブ	慢性活動性EBウイルス感染症	日本血液学会	約100人	あり ジャカビ	あり
19	ベムラフェニブ (中外製薬株式会社)	ランゲルハンス細胞組織球症 (LGH)	日本血液学会	約15人	あり ゼルボラフ	あり
20	ダブラフェニブ (ノバルティスファーマ株式会社)	ランゲルハンス細胞組織球症 (LGH)	日本血液学会	約15人	あり ゼルボラフ	あり
21	A型ボツリヌス毒素	輪状咽頭嚥下困難症	日本耳鼻咽喉科頭頸部学会 (日本嚥下医学会)		あり ボトックス	あり
22	ゲムシタピン塩酸塩	上咽頭癌	日本耳鼻咽喉科頭頸部学会 (日本頭頸部癌学会)	約600人	あり ジェムザール	あり
23	注射用リュープロレリン酢酸塩 ピカルタミド錠・口腔内崩壊錠	唾液腺癌	日本耳鼻咽喉科頭頸部学会 (日本頭頸部癌学会)	約300人/年	あり リュープリン	あり
24	アナモレリン塩酸塩錠	胃全摘術後	日本胃癌学会	約1800人	あり エドルミズ	なし
25	ダブラフェニブ / トラメチニブ	グリオーマ (成人・小児)	日本脳神経外科学会	約360人 (年間) BRAF変異 80人、BRAF融合遺伝子 280人	あり タフィンラー / メキニスト	あり
26	アミノレプリン酸塩錠	再発髄膜腫	日本脳神経外科学会	年間約500人	あり アラベル	あり
27	一酸化窒素 (吸入ガス)	特発性肺動脈性肺高血圧 遺伝性肺動脈性肺高血圧症	日本循環器学会	約3934人	あり アノフロー	なし
28	クエチアピン塩酸塩	がん患者の終末期せん妄	日本緩和医療学会	約10,000人	あり セロクエル	あり
29	メサドン塩酸塩 (注射剤)	難治性のがん疼痛	日本緩和医療学会	約1,000人	あり メサベイン	あり
30	brexanolone	産後うつ病	日本精神神経学会	約13万人	なし	あり
31	Fluoxetine	うつ病	日本精神神経学会	約 550,000人	なし	あり
32	Levosimendan	心機能低下症例、心不全症例	日本心臓血管外科学会	年間10万人	なし	あり
33	酸化セリウム (Cerium Oxide)	APRT欠損症	日本腎臓学会	約4400人	なし	なし
34	SMOF lipid	膵管機能不全症および膵管機能不全合併肝障害	日本外科学会	約2000人	なし	あり
35	半夏瀉心湯軟膏20%	がん がん治療に伴う口腔粘膜炎	日本口腔科学会	約 10万人	あり	なし
36	カルベジロール錠	門脈圧亢進症患者	日本肝臓学会	約 5万人	あり アーティスト	なし
37	クロファジミン	Mycobacterium abscessus complex症	日本呼吸器学会	約6000人	あり	あり
38	ブデソニド・ホルモテロールフマル酸塩水和物吸入剤	気管支喘息 (成人および12歳以上の小児)	日本呼吸器学会	約665万人以上	あり シムビコートタービューヘイラー、ブデホル	あり
39	インビメストロセル	急性呼吸窮迫症候群 (ARDS)	日本呼吸器学会	約28,000人	なし	なし
40	バクリタキセル注射液	甲状腺未分化癌	日本内分泌外科学会	約180~360人 (年間)	あり タキソール	あり
41	ダブラフェニブメシル酸塩カプセル トラメチニブメシル酸塩ホキロキシド付加物錠	BRAF遺伝子変異を有する甲状腺癌	日本内分泌外科学会	約700~800人 (年間に新規に適応となる患者数)	あり タフィンラー	あり
42	メキシレン塩酸塩	①慢性神経障害性疼痛 ②脊髄障害性疼痛症候群	日本整形外科学会	①約400万人 ②約19万人	あり メキシチール	あり
43	1-1.ganciclovir ophthalmic gel 0.15% 1-2.ガンシクロビル	1-1. サイトメガロウイルス角膜炎・虹彩炎 1-2. サイトメガロウイルス (cytomegalovirus: CMV) 虹彩毛様体炎	日本眼科学会	1-1. 約数100~数1000人程度 1-2. 約1000人	1-1. なし 1-2. あり デノシン	あり
44	polyhexamethylene biguanide (PHMB) 0.02%	アcantアメーバ角膜炎	日本眼科学会	約数100~数1000人程度	なし	なし
45	Teprotumumab	甲状腺眼症	日本眼科学会	約10人/10万人/年	なし	あり
46	アトロピン	近視	日本眼科学会	約 147万人	なし	なし
47	アフリベルセプト (遺伝子組み換え)	ぶどう膜炎に続発した脈絡膜血管新生	日本眼科学会	約1,500人	あり	なし
48	イデベノン	Leber遺伝性視神経症	日本眼科学会	約 5000 人	なし	あり
49	タクロリムス点眼	角膜移植後	日本眼科学会	約 34000 人	あり タリムス	なし

	一般名 / 商品名 (企業名)	対象疾患	推薦学会	対象患者数	国内承認	海外承認
50	フェニレフリン塩酸塩+ケトロラック合剤	IFIS(術中虹彩緊張低下症候群)	日本眼科学会	約 20000 人/毎年	なし	あり
51	フルオロウラシル	眼表面扁平上皮癌と悪性黒色腫、およびその前癌病変	日本眼科学会	約 120人/年	あり 5-FU	なし
52	1-1.メトレキサート(硝子体注射) 1-2.メトレキサート(硝子体内注射)	1-1.眼内リンパ腫 1-2.眼内悪性リンパ腫(原発性および続発性)	日本眼科学会	1-1.約 1,000人 (120人/年 以上) 1-2.新規眼内悪性リンパ腫は 140例/年	1-1.あり メトレキサート 1-2.メトレキサート	あり
53	リバシジル塩酸塩水和物点眼液0.4%	白内障手術後の角膜浮腫	日本眼科学会	約 1万人	あり グラナテック	なし
54	細胞網膜色素上皮細胞製剤・網膜シート	中心窩下萎縮型加齢黄斑変性	日本眼科学会	約1,000人	なし	なし
55	ドロスピレノン 3mg・エチニルエストラジオール 0.020mg	月経前症候群(PMS)・月経前不快気分障害(PMDD)	日本産婦人科学会	PMS 約133万人 PMDD 約30万人	あり ヤーズフレックス配合錠	あり
56	レトロゾール	多嚢胞性卵巣症候群	日本産婦人科学会	約 1,000,000 人	なし	なし
57	メトレキサート	異所性妊娠	日本産婦人科学会	約 1~2万人 (年間)	なし	なし
58	ニフェジピン	切迫早産	日本産婦人科学会	約 11万 人 (年間)	なし	なし
59	エシタロプラムシュウ酸塩	月経前症候群、月経前気分不快障害	日本産婦人科学会	約 1,000,000 人	なし	あり
60	ギルテリチニブフマル酸塩	小児の再発又は難治性FLT3遺伝子変異陽性急性骨髄性白血病	日本小児血液・がん学会	約7人	あり ゾスバタ	あり
61	ゲムツズマブオゾガマイシン	初発の小児急性骨髄性白血病	日本小児血液・がん学会	約140人	あり マイロターグ	あり
62	ベネクラクス	再発・難治の小児急性骨髄性白血病	日本小児血液・がん学会	約72人	あり ベネクレクスタ	あり
63	ベネクラクス	再発・難治性小児T細胞性急性リンパ性白血病	日本小児血液・がん学会	約25人	あり ベネクレクスタ	あり
64	Daunorubicin and cytarabine liposome(CPX-351)	小児の治療関連急性骨髄性白血病または骨髄異形成に関連した変化を伴う急性骨髄性白血病	日本小児血液・がん学会	約20人	なし	あり
65	ダブラフェニブ	小児難治性LCH(LCH関連中枢神経変性症を含む)	日本小児血液・がん学会	約15人	あり タフィンラー	あり
66	ベムラフェニブ	小児難治性LCH(LCH関連中枢神経変性症を含む)	日本小児血液・がん学会	約17人	あり タフィンラー	あり
67	SNDX-5613	KMT2A遺伝子再構成陽性の乳児期発症急性リンパ性白血病	日本小児血液・がん学会	約14人/年	なし	なし
68	UCART19	再発又は難治性のCD19陽性の乳児を含む小児・若年成人B細胞性急性リンパ性白血病	日本小児血液・がん学会	約30 人	なし	なし
69	DSP7888	小児悪性軟部腫瘍における寛解後、維持療法	日本小児血液・がん学会	約年間20人	なし	なし
70	DAY101 (TAK-580/MLN2480)	RAS-RAF-MEK-ERK経路の異常を有する再発小児低悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	年間約25人	なし	なし
71	ゲムシタピン(GEMPOX)	再発・難治小児頭蓋内胚細胞腫瘍	日本小児血液・がん学会	約15人	あり ジェムザール	あり
72	バクリタキセル(GEMPOX)	再発・難治小児頭蓋内胚細胞腫瘍	日本小児血液・がん学会	約15人	あり タキソール	あり
73	オキサリプラチン(GEMPOX)	再発・難治小児頭蓋内胚細胞腫瘍	日本小児血液・がん学会	約15人	あり エルプラット	あり
74	Liposomal cytarabine	小児悪性脳腫瘍髄液播種の予防・治療	日本小児血液・がん学会	約140人	なし	あり
75	Selinexor	小児高悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約 30人	なし	あり
76	vismodegib	ゾニクヘッジホッグ経路異常を有する小児髄芽腫	日本小児血液・がん学会	年間約 30人	なし	あり
77	エストレクチニブ	ROS1融合遺伝子陽性の小児脳腫瘍	日本小児血液・がん学会	約10~20人	あり ロズリートレク	あり
78	エベロリムス	小児低悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約23人	あり アフィニートール	あり
79	セルメチニブ	低悪性度神経膠腫(小児型)	日本小児血液・がん学会	約70人(年間発生数)	なし	あり
80	エンザスタウリン	小児高悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約30人	なし	なし
81	ベシジタマブ(BEV・CPT11)	小児低悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約234人	あり アバステン	あり
82	イリノテカン(BEV・CPT11)	小児低悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約234人	あり イリノテカン塩酸塩	あり
83	ロムスチン	髄芽腫、神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約100 人	なし	あり
84	ベネクラクス	KMT2A遺伝子再構成陽性の乳児期発症急性リンパ性白血病	日本小児血液・がん学会	約14人/年	あり ベネクレクスタ	あり
85	ダラツマブ	再発・難治(初期治療反応不良、微小残存病変陽性)の小児T細胞性急性リンパ性白血病	日本小児血液・がん学会	約9(年間新規発生)人	あり ダラザレックス	あり
86	ダサチニブ水和物	再発・難治性小児T細胞性急性リンパ性白血病	日本小児血液・がん学会	約6-9人	あり スプリセル	あり
87	バルボシクリブ	再発または難治性小児T細胞性急性リンパ性白血病及びTリンパ芽球性リンパ腫	日本小児血液・がん学会	約15-20人	あり イブランス	あり
88	トラメチニブ	再発もしくは難治性小児・若年成人T細胞性急性リンパ性白血病	日本小児血液・がん学会	約 6-9 人	あり メキシスト	あり
89	トラメチニブ	小児低悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約25人(200人)	あり メキシスト	あり
90	ルキソチニブリン酸塩錠	再発・難治性小児急性リンパ性白血病(Ph-like B細胞性ALL, early T-cell precursor ALL)	日本小児血液・がん学会	約 60人	あり ジャカビ	あり
91	カルボプラチン	小児低悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約50人	あり パラプラチン	あり
92	カルボプラチン	小児悪性固形腫瘍における造血幹細胞移植時の前処置	日本小児血液・がん学会	約 50 人/年	あり カルボプラチン	あり
93	ビクリスチン硫酸塩	小児低悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約 50 人	あり オンコピン	あり
94	エトボシド点滴静注液	小児悪性脳腫瘍	日本小児血液・がん学会	約 100人	あり ベプシド	あり
95	エトボシド 錠口	小児悪性脳腫瘍	日本小児血液・がん学会	約 70人	あり ラステット	あり
96	シクロフォスファミド	小児髄芽腫、非定型奇形腫様ラブドイド腫瘍等	日本小児血液・がん学会	約110~130人	あり エンドキサン	あり
97	ダブラフェニブ	小児低悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約 25 人	あり タフィンラー	あり
98	テセルバツレブ	小児悪性神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約 30 人	あり デリタクト注	なし
99	バノボスタット	小児脳幹神経膠腫	日本小児血液・がん学会	約 60 人	あり ファリーダック	あり
100	ビンブラスチン	小児低悪性度神経膠腫	日本小児血液・がん学会	年間約50人	あり エグザール	あり

2. 日本医師会によるウクライナへの医療支援

日本医師会は、2022年3月9日に世界医師会の呼びかけに応じ、ウクライナへの医療支援のため、1億円の寄附を緊急で行った¹。

その1億円の寄附金は、ウクライナで必要とされる医薬品、医療物資の調達及び搬送に充当された。それらの物資は、3月26日にイスラエルからポーランドを経てリビウのウクライナ医師会役員に届けられ、そこからウクライナ全土の医師に配布されている。

日本医師会による1億円の寄附に対し、世界医師会からお礼状が寄せられ、プレスリリースが出された。

日本医師会は、寄附金の意義を改めて実感し、全国の医師会及び会員に引き続き寄附を呼び掛け、新たに集まった1億円の寄附金を4月1日に世界医師会に送金した²。

さらに4月21日に日本医師会は、新たに1億円を世界医師会に送金した（累計3億円）。世界医師会からは、ウクライナへの医療支援を支える日本医師会の多大なる貢献に対して、改めて感謝の意とともに敬意が示された。

日本医師会はウクライナの医療支援について、世界医師会と引き続き強く連携し、全国の都道府県医師会、郡市区医師会とともに、ウクライナやウクライナの方々、日本に避難された方々への支援を継続、強化していく。

¹ 2022年3月9日 日本医師会定例記者会見「ウクライナへの医療支援のための寄附について」
<https://www.med.or.jp/nichiionline/article/010537.html>

² 2022年4月6日 日本医師会定例記者会見「ウクライナへの医療支援について」
<https://www.med.or.jp/nichiionline/article/010607.html>

2022 年 3 月 9 日

医師の団体がウクライナの同僚を支援

世界医師会（WMA）は、欧州医師会フォーラム（EFMA）及び欧州医師常設委員会（CPME）と共に、ウクライナの医師に医療物資を支援するための基金を立ち上げた。WMA 会元会長のレオニード・エイデルマン教授の監督の下、3 団体は、近隣諸国の医師組織と協力して、ウクライナの同僚が患者を治療できるように、医薬品や人道支援物資で支援するための寄附金口座を開設した。

昨日、日本で開催された記者会見において、日本医師会の中川俊男会長は、世界医師会の指定口座に 1 億円の寄附金を送ったことを公表した。中川会長は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻がウクライナ国民に甚大な被害をもたらした現状を憂慮しているとし、全国の医師会や会員に対して寄附を募っているとした。そして、WMA は、医薬品や医療物資の極端な不足だけでなく、ウクライナの医療施設への攻撃が増加している事態を懸念していることを述べた。

ハイジ・ステンスミレン WMA 会長は、「この寛大な寄附に心から感謝いたします。ウクライナから要請を受けた医療物資のうち、最初の搬送分を調達する取り組みを開始しました。こうした活動への支援を会員に呼びかけています。緊急な支援が求められているのです。」と述べた。そして、「近隣諸国がウクライナからの避難民の支援に取り組んでいる多大なるご尽力を称賛いたします。しかし、こうした活動により、自国の受容力の限界にすぐに達してしまうであろうことを痛感しています。」とした。

タスクフォース・ウクライナは、日本医師会、世界医師会、欧州医師会フォーラム、欧州医師常設委員会及びポーランド、スロベキア、ハンガリー、ルーマニア、フランスの各国医師会により構成されている。日本医師会は、アジアの医師会で唯一タスクフォース・ウクライナに参加し、提言を行っていくことになった。

ウクライナ医師会の要望リストに掲載された医薬品・医療物資は、イスラエルの政府系病院への供給会社を通じて調達された。費用は輸送費と併せ約 7,700 万円になった。

医薬品・医療物資を調達する様子

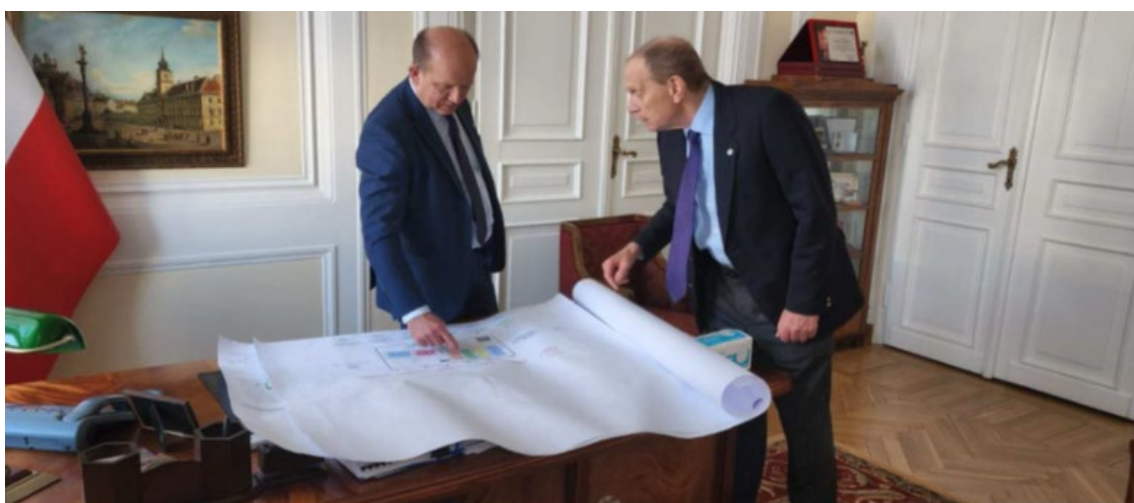


(左：レア・ワプナー イスラエル医師会事務総長・欧州医師会フォーラム事務総長、
右：レオニード・エイデルマン 教授・世界医師会元会長・イスラエル医師会元会長)

1 医薬品・医療物資は、在イスラエルのウクライナ大使館の支援を受け、空路
2 でポーランドのワルシャワへ輸送された。

3 医薬品・医療物資は通関後、ウクライナとの国境に搬送された。国境では、ウ
4 クライナ医師会の理事が物資を受け取り、その後、ウクライナ保健省と協力して
5 最も重要なニーズのある地域に確実に配送された。

8 医薬品・医療物資を輸送する様子



9
10 (左：コンスタンチン・ラジヴィウ ポーランド・マゾフシェ県知事、
11 右：レオニード・エイデルマン 教授・世界医師会元会長・イスラエル医師会元会長)

14 リビウのウクライナ医師会理事へ物資を搬送する様子



現在、世界医師会では、リビウのウクライナ医師会理事との間で連絡が取れているが、キーウとの連絡はますます困難になっている。そこで、衛星インターネットサービスシステムを利用して接触を試みている。

2022年5月10日時点において、世界医師会（WMA）からの情報によれば、外傷治療用応急処置キット、止血帯、耐熱ブランケットなどの医療物資は、現在、イスラエルにおいて調達が進められており、間もなく完了する予定である。

Plaster bandage	絆創膏包帯	Plaster Bandage Texoplast	1000
i-gel S adult airway size 3 (30-60kg)	インターサージカル		25
i-gel M adult airway size 4 (50-90kg)			400
i-gel large adult airway size 5 (90kg+)			200
GLOVE SYNMAX		BOX100	1200
THERMOMETE DIGITAL	デジタル体温計		1000
Nasopharyngeal Airway			200
NASOPHARYNGEAL TUBES 6	鼻咽頭チューブ	Wealled	80
NASOPHARYNGEAL TUBES 7		Wealled	60
NASOPHARYNGEAL TUBES 7.5		Wealled	250
NASOPHARYNGEAL TUBES 8		Wealled	50
NASOPHARYNGEAL TUBES 8.5		Wealled	150
NASOPHARYNGEAL TUBES 9		Wealled	40
O2 Saturation	酸素飽和度測定器	O2 Saturation	200
Decompression needles	減圧針	TM-310	200
BONE INJ. GUN ADULT + מַסְמָר	骨内注入用ガン		100
SYR.DISP. 3 PARTS 3CC W/O NDL			10000
SYR.DISP. 3 PARTS 5CC W/O NDL			10000
SYR. INSULIN DISP. 1 ML W/ NDL			5000
SYR.DISP. 3 PARTS 10CC W/O NDL			10000
SYR.DISP. 3 PARTS 20CC W/O NDL			10000
Solution infusion system	溶液注入システム	Administration Infusion Set 180CM	5000
PARAFFIN GAUZE 10X10 STER 9190	パラフィンガーゼ		200
SURGICAL GLOVES PR	手術用手袋		1000
MICROPOROUS TAPE 2.5CMX9.15M	微孔性テープ		5000
COTTON WOOL BALLS 0.5GR 1833	綿球		200
Thermal blanket	耐熱ブランケット		100
STOMACH BANDAGE		Delivery 24.04	1000
CHEST SEAL	胸部シール		3000
TOURNIQUET FOR CAT 6005	戦術止血帯		1000
Kit for conicotomy	輪状甲状靱帯切開術キット	Cricoterotomy kit (Crickey type)	300
VICRYL CT VIO 75CM M3	バイクリルCT-VIO	Box12	100
VICRYL CT VIO 75CM M3.5		Box12	100
VICRYL CT VIO 90CM M4		Box12	100
PROLENE BLU 75CM M3	プロレン縫合糸 青	Box36	100
PROLENE BLU 90CM M2		Box12	100
PROLENE BLU 90CM M1.5		Box12	100
PROLENE BLU 90CM M1		Box12	100
SILK PRECUT 2/0 15X60CM		Box12	100
SILK PRECUT 0 15X60CM		Box12	100
VICRYL PLUS VIO 0 5X70CM		Box24	100
VICRYL 2/0 VIOLET PLUS 5X70CM		Box24	100
P.D.S 2/0 - 30MM-70CM		Box36	100
PDS 0-50MM-1.50M LOOP		Box24	100
PDS LOOP 1-50MM-1.50		Box24	100
GAUZE HEMOST.WOUNDCLOT 3X8"/OTC FDA CORE 101582901	止血ガーゼ		600
GAUZE HEMOST.WOUNDCLOT 3X8"/EMS FDA CORE 101482901			1160
GAUZE HEMOST.WOUNDCLOT 4X4/EMS FDA CORE 101411901			1370
GAUZE HEMOST.WOUNDCLOT 4X4"/OTC FSA CORE 101511901			830
GAUZE HEMOST.WOUNDCLOT 2X2"/OTC FDA CORE 101555901			2340
GAUZE HEMOST.WOUNDCLOT/2X2" FDA CORE 101055901			1160
GAUZE HEMOST.WOUNDCLOT3X8" FDA CORE 101082901			810

さらに、キーウの国立医療臨床センター脳神経外科への開頭手術器械の導入は、ドイツ医師会の支援を受けてドイツの医療機器会社との交渉を進めている。

ウクライナへの医療物資の搬送については、エイデルマン元世界医師会長がイスラエル政府から紹介を受け、ウクライナ全土への物資搬送に実績のあるウクライナの人道支援団体「FREEDOM TO UKRAINE」に託すことを検討している。

2022 年 4 月 26 日に世界保健機関西太平洋地域事務局（WPRO）の葛西健地域事務局長が、日本医師会中川会長を訪問した。



（左：中川俊男 日本医師会会長、右：葛西 健 WHO 西太平洋地域事務局長）

中川会長と葛西事務局長は、定期的に新型コロナウイルス感染症の国内状況、WPRO 域内及び WHO の見解について Web を介して情報共有をしてきた。面談で、中川会長は、日本医師会による世界医師会の活動を通じたウクライナ医療支援基金への寄附、及びタスクフォース・ウクライナへの参画を通じたウクライナへの医療支援活動を寄附金募集活動の成果と共に葛西事務局長に紹介した。葛西事務局長は、日本医師会の活動を高く評価し、感銘を受けたとして、5 月 16 日、世界医師会のツイートに次のようにコメントを寄せた。



(左：医療物資の搬送に感謝するリビウ市長、右：エイデルマン世界医師会元会長)

2022 年 5 月 16 日 葛西健 WHO 西太平洋地域事務局長によるリツイート ※1
「この危機の時期に、我々の地域における医師の同僚が世界医師会のウクライナ医療支援に連帯して活動していることを称賛します。」

2022 年 5 月 6 日 世界医師会ツイート ※2

「欧州医師常設委員会、欧州医師会フォーラム、および世界医師会によって開始されたウクライナ医療支援基金は現在 260 万ユーロ（約 3 億 5 千万円）を超え、その大部分は日本医師会始め加盟各国医師会から寄せられたものです。」